

平成29年度 文部科学省科学研究費 採択者一覧(研究代表者)

研究種目	学部	研究代表者名 職名	研究課題名
基盤研究(B)	経済	多田和美 准教授	新興国の海外子会社マネジメントー国境を越えた組織社会化のジレンマとその克服ー (4年計画の3年目)
基盤研究(C)	文	後藤靖宏 教授	心地よい音楽環境の感性情報処理:潜在記憶/視聴覚相互作用の計算モデルと応用可能性 (3年計画の3年目)
	社会福祉	岡田直人 教授	減災を求心力とした平常時の取組みに向けての町内会と福祉専門職・機関との連携の研究 (4年計画の4年目)
	社会福祉	真嶋良全 准教授	知覚的マインドセットと文化的マインドセットの相似性・相補性に関する研究 (3年計画の3年目)
	社会福祉	中村和彦 教授	レジリエンス思考による精神障害者生活支援モデルの開発的研究ー国際連携研究を基にー (4年計画の3年目)
	社会福祉	中田知生 准教授	過疎地域における住民自治組織の公共サービス提供プロセスに関する研究 (3年計画の2年目)
	経済	佐藤友暁 教授	自己修復機能による高速・低消費電力設計対応IPSプロセス開発と標的型攻撃の防御 (3年計画の2年目)
	社会福祉	田辺毅彦 教授	特別養護老人ホームにおける持続可能な介護システムの研究 (3年計画の2年目)
	文	松浦年男 准教授	天草諸方言の形態音韻現象に関する基礎的研究ー方言類型論の構築を目指して (4年計画の1年目)
	経済	星野宏司 教授	身体運動能力と口腔機能の可塑性に関する研究 (3年計画の1年目)
	経済	浦野真理子 教授	インドネシアのアブラヤシ農園開発における自発的土地取引と貧困解決 (3年計画の1年目)
	社会福祉	田中耕一郎 教授	重度知的障害者に対する「ケアの分配」をめぐる規範的研究 (5年計画の1年目)
	社会福祉	永井順子 准教授	北海道における精神保健ソーシャルワークの歴史記録と教育コンテンツの構築 (3年計画の1年目)
	社会福祉	杉岡直人 教授	生活支援サービスにおける有償ボランティア活動の公民連携に関する研究 (3年計画の1年目) 学内分担者:経済学部 大原昌明 教授
挑戦的 萌芽研究	文	蕨内豊 教授	心理学的アプローチによるスポーツスキル修正プログラムの開発 (3年計画の3年目)
	社会福祉	水川喜文 教授	アティピカル・インタラクションのエスノメソドロジー障害と相互行為の研究 (3年計画の3年目)
	社会福祉	横山穰 教授	盲導犬とユーザーを迷惑・犯罪行為から守るための社会的方策に関する研究 (3年計画の3年目)
	経済	金子大輔 教授	発達した指導者の暗黙的評価観点を取り入れた吹奏楽演奏支援教材の開発 (3年計画の2年目)
挑戦的研究 (萌芽)	経済	竹田恒規 講師	津波被災地における高台移転事業の実証的研究:行政法学および民法学の観点から (3年計画の3年目) 学内分担者:経済学部 足立清人 教授
若手研究(B)	社会福祉	佐藤祐基 講師	大学生の抑うつ症状、躁症状、不安症状および自閉傾向に関する調査研究 (3年計画の3年目)
	文	松岡是伸 講師	生活困窮対策におけるスティグマの実態に関する研究 (3年計画の3年目)
	文	田村早苗 講師	「認識された事態」にもとづく知識・証拠性・認識の言語表現の分析 (3年計画の2年目)
	経済	野原克仁 准教授	旅行者の意思決定構造と混雑を考慮した観光便益の推計 (3年計画の1年目)
大学 代表者 計 23 名			

基盤研究(C)	短大	藤原里佐 教授	障害児者家族の高齢化とその諸相ー親役割の長期化と「限界」 (4年計画の3年目)
挑戦的 萌芽研究	短大	田中直子 講師	地域における通訳案内士教育のあり方の研究ー地域のインバウンド人材育成を目指して (3年計画の3年目) 研究分担者:短期大学部 森越京子 教授 研究分担者:短期大学部 ヘイティE.トムソン 講師
短大部 代表者 計 2 名			

平成29年度 文部科学省科学研究費 採択者一覧(研究分担者)

研究種目	学部	研究代表者名 職名	研究課題名
基盤研究(A)	文学	松浦年男 准教授	日本語諸方言のプロソディーとプロソディー体系の類型
基盤研究(B)	文学	松浦年男 准教授	比較言語学的方法による日本語・琉球諸語方言の祖語の再建および系統樹の構築
	経済	金子大輔 准教授	MOOCで得られる学習履歴データを活用した教材・教育改善手法の開発と評価
	経済	山邑紘史 専任講師	外部性の存在する経済におけるメカニズム・デザイン:理論と実験
	経済	多田和美 准教授	グローバル・オープン・イノベーションのマネジメント ―新たな価値創造への影響分析―
	経済	長屋幸世 教授	民事紛争処理手続きにおける情報の利用と保護の両立
	社会福祉	田中耕一郎 教授	病者障害者運動史研究――生の現在までを辿り未来を構想する
	社会福祉	眞嶋良全 准教授	疑似科学に関する議論を媒介にした科学リテラシー教育のプラットフォーム構築の研究
	社会福祉	栗山隆 教授	児童養護施設のグループを活用するソーシャルワークと建築計画学のクロスオーバー研究
	社会福祉	大友秀治 講師	効果的なスクールソーシャルワークモデルの評価と理論構築
基盤研究(C)	経済	多田和美 准教授	先端ICTが国際ビジネスに与える影響の研究 ―クラウド、越境EC、そして企業組織
	経済	鎌田直矢 専任講師	革新的協働マーチャンダイジングの探求―小売企業の協働マネジメント―
	経済	渡邊稔 専任講師	少子高齢化社会における所得格差の是正政策のあり方と経済成長
	社会福祉	田澤安弘 教授	治療的アセスメント短縮版の開発と適用に関する実証的研究 ―複数施設における効果検証
	社会福祉	水川喜文 教授	初等・中等教育における「自然(現象)の科学的理解」の相互行為分析
	社会福祉	河野和枝 教授	多様な学びを保障する包摂的な教育基盤における原理・条件に関する日韓比較研究
大学 分担者 計 16 件			

基盤研究(A)	短大	藤原里佐 教授	子どもの貧困に関する総合的研究: 貧困の世代的再生産の過程・構造の分析を通して (研究代表者 北海道大学 教育学研究科 松本伊智朗 教授)
短大部 分担金 計 1 件			